

石油技術協会誌

第 87 巻（第 1 号～第 6 号）2022 年（令和 4 年）

題 目 著 者 名 号 通 頁

総 目 次

講 演

褐炭由来水素サプライチェーン実証プロジェクトの進捗状況について……………	東 達弘 ……	1	79
GHG 削減に貢献する日揮グループの開発技術：HiPACT®/DDR Membrane……………	森田 光雄・長谷川 裕晃 ……	2	147
米国のバイデン政権誕生と脱炭素政策が油ガス田開発に与えるインパクト……………	岩間 剛一 ……	4	279

北海道幌延町に分布する鮮新統から中新統の珪質岩に含まれる有機物の堆積過程の検討 ……………	村岡 亜美・千代延 俊・荒戸 裕之・マルティッツィ パオロ・石井 英一 ……	1	86
--	--	---	----

令和 3 年度秋季講演会「脱炭素社会への移行に向けた石油開発産業の課題」

開会の辞……………	岩田 尊夫 ……	2	97
脱炭素社会に向けた政策の動向やポストコロナのエネルギー資源の見通し……………	田上 貴彦 ……	2	100
石油開発産業のエネルギー転換対応……………	古藤 太平 ……	2	107
CO ₂ 地下貯留の法的課題……………	紺野 博靖 ……	3	237
二酸化炭素貯留適地調査事業の概要と現況について……………	渡部 克哉 ……	2	117
INPEX における CO ₂ -メタネーションへの取り組みと今後の展開 ……………	若山 樹・宮本 広樹・丸田 妙・吉原 弘 ……	3	246
まとめ……………	小寺 保彦 ……	2	127

令和 4 年度（2022）石油技術協会春季講演会講演要旨……………		3	254
-----------------------------------	--	---	-----

令和 4 年度石油技術協会春季特別講演会

CCS・CCUS に係るファイナンスの動向と炭素クレジット － CCUS のスケールアップに必要なファイナンスの課題と展望－ ……	新地 菊子 ……	5	313
CO ₂ 地中貯留技術事例集……………	薛 自求 ……	5	321
令和 4 年度春季講演会優秀発表賞……………		5	393

論 文

リム型薄油層における水平坑井配置の最適化のための深層学習によるデータ駆動型アプローチ（英文） ……………	ウトモ プラタマ イスカンダール・阿部 和希・栗原 正典 ……	1	52
秋田沖日本海の新礁（堆）における最終氷期以降の沈降運動 ……	荒戸 裕之・山崎 誠 ……	2	129
福島県いわき市沖の下部更新統磐城海底地すべり堆積体（Iwaki SLS）に 認められるポップアップ構造の形態的・堆積学的な特徴と形成過程……………	荒戸 裕之 ……	2	136
国内減退油ガス田の CO ₂ 貯留可能量評価とその開発の可能性について赤井 崇嗣・岡部 博・末廣 能史 新潟堆積盆の地表ガス徴および泥火山から産出するガスの起源・移動・変質 ……………	早稻田 周・奥村 文章・井尻 暁・岩野 裕継 ……	6	454

短 報

油ガス生産プラントにおける MEOR 用嫌気性微生物の取り扱い評価試験の実施 ……………	岩間 弘樹・五十嵐 雅之・若山 樹・渡辺 拓己・川崎 緑・眞弓 大介・米林 英治 ……	3	207
---	---	---	-----

報 告

深部塩水層の二酸化炭素地中貯留量評価における閉鎖・開放境界条件の影響について……………	難波 隆夫 … 1	69
南伊豆差田石灰岩の微化石生層序年代－伊豆半島地史に関する新知見（その1） 松丸 国照・八木 正彦 … 3		214
南伊豆差田石灰岩の Sr 同位体年代および含有される玄武岩礫の起源－伊豆半島地史に関する新知見（その2） ……………	八木 正彦・松丸 国照 … 3	227

令和3年度シンポジウム

地質・探鉱部門シンポジウム「物理探査技術進展による地下地質評価精度の向上と課題」

開会の辞……………	中西 健史 … 1	5
物理探査技術の進展による地質評価精度の向上と課題……………	赤間 健一 … 1	6
海洋電磁探査の国産技術確立と今後の展望 ……………	高井 克己・笠谷 貴史・後藤 忠徳・寺西 陽祐・岡本 拓・東中 基倫 … 1	17
固定式震源 ACROSS を活用した DAS-VSP 方式による貯留層モニタリングシステムの実証試験成果と今後の展望 ……………	市川 大・北脇 裕太・下田 直之・中山 貴隆・加藤 文人 ホワイ トン・ニッケル エリック・デーリー トーマス … 1	27
DAS を使ったタイムラプス VSP の利点と課題 ……………	木村 恒久 … 1	40
クラウドコンピューティングを用いた 3D 震探データ処理 ……………	榎谷 将吾・出崎 秀一 … 1	45
石油・天然ガス探鉱・開発事業への AI 技術の適用 … 河村 知徳・小沢 光幸・越智 公昭・橋原 省吾 … 2		151
重合前バイプロサイス記録を用いたノイズ除去と表層付近の速度の推定（英文） ……………	仲田 典弘・キム ユジ・河野 昭博・榎谷 将吾 … 2	161
閉会の辞……………	高井 克己 … 1	51

令和4年度シンポジウム

作井部門シンポジウム「坑井技術者から次世代に向けたメッセージ」

開会の辞……………	今里 昌幸 … 5	324
掘削分野へのデジタル技術適用に関する JOGMEC の取り組みと展望 ……………	佐藤 亮介・北村 龍太・及川 敦司・武田 哲明・安部 俊吾 … 5	326
掘削技術専門学校の設立……………	井上 政史・島田 邦明 … 5	334
高温高压坑井掘削プロジェクトにおける Managed pressure drilling 適用事例紹介 吉満 雅純・後藤 匡雄 … 5		341
海洋掘削オペレーションの変遷と今後の展望……………	前田 啓彰 … 5	350
流体地下圧入・生産における出砂予測技術向上への挑戦……………	古井 健二・エウリピデス パパミチョス … 5	359
南阿賀鉱山における CCUS 井の作井エンジニアリング ……………	向井 暢亮・中島 寿徳・赤井 崇嗣 … 5	366
低炭素社会に向けた国内タイトオイル開発の展望……………	玉川 哲也 … 5	372
「坑井技術者から次世代に向けたメッセージ」の討論会 ……………		379
閉会の辞……………	今里 昌幸 … 5	386

開発・生産部門シンポジウム

「石油ガス開発技術の在り方を考える Part 2 ～カーボンニュートラルを見据えて～」

開会の辞……………	齋藤 茂 … 6	411
カーボンニュートラルに関する動向・法規制……………	末廣 能史・高梨 真澄・赤井 崇嗣・西岡 さくら 三好 啓介・下内 真・河野 裕人・鈴木 陽一 … 6	412
カーボン・サーキュラー・エコノミー……………	橋崎 克雄 … 6	419
カーボンリサイクルのあるべき姿と新たな技術展開……………	齊間 等 … 6	428
2050 年ネットゼロカーボン社会に向けた株式会社 INPEX の取り組み ……………	池田 修一郎 … 6	432
ベトナム・ランドン油田の砂岩貯留層における随伴ガス攻法の掃攻率改善に対する取り組み ……………	森下 諒一・グエンフック フイ・ダオ コンティエン・三上 和昭・柴 震杰・藤澤 英治 … 6	438
ジオメカニクスが結ぶ石油開発とカーボンニュートラル社会……………	柏原 功治 … 6	445
閉会の辞およびパネルディスカッション総括……………	下河原 麻衣 … 6	452

解 説

2021～22 年度 SPE Distinguished Lecturer 活動報告	米林 英治	5	387
--	-------	---	-----

ニ ュ ー ス

巻頭言～協会誌第 87 巻第 1 号発刊にあたり～	岩田 尊夫	1	1
名誉会員 故 馬場 維男氏のご逝去を悼む	相岡 雅俊	1	3
名誉会員 故 小川 克郎 名誉会員を偲ぶ	奥田 義久	5	311
石油技術協会記事		1	89
同 上		2	174
同 上		3	270
同 上		4	297
同 上		5	402
同 上		6	463
坑井掘削状況		1	96
同 上		2	181
同 上		3	277
同 上		4	309
同 上		5	409
同 上		6	468
編集後記		1	96
同 上		2	181
同 上		3	277
同 上		4	309
同 上		5	409
同 上		6	468
第 66 回石油技術協会賞選考結果報告		4	303
令和 3 年度特別見学会（物理探査編）実施報告		4	304
新刊紹介		4	308
令和 4 年度石油技術協会春季講演会シンポジウム・個人講演プログラム		2	182
石油技術協会第 87 回定時総会記事		4	285

そ の 他

石油技術協会誌投稿規定	1	i
石油技術協会誌投稿要領	1	iii

会 告

年会費納入についてのお願い	3	i
令和 4 年度定時総会，春季講演会およびオンライン地質見学会	3	iii
石油技術協会 令和 4 年度 秋季講演会	5	i
石油技術協会賞候補者をご推薦ください	5	iii
令和 5 年度春季講演会の個人講演申し込み受付と講演要旨集の発行について	6	i